

第 23 回都市政策研究交流会

クリエイティブなまちづくりと都市政策の連携
～ポストコロナの公共空間デザインと利活用～

主 催 公益財団法人 日本都市センター
日 時 2020 年 10 月 2 日（金）13:30～17:00
会 場 日本都市センター会館 701 会議室（東京都千代田区平河町 2-4-1）

※ 会場における募集定員は 25 名を上限とさせていただきます

※ 上記会場での開催と並行して、オンラインでの配信も実施いたします（Zoom：会議室 ID・パスワード等は参加希望者に後日ご案内、定員最大 100 名）

参加費 無料

趣 旨

成熟社会を迎え、都市空間のかたちとそこに求められる機能は変容しつつあり、自治体は将来の都市空間像を見据えつつ、多様な政策と連携を図るための新たな（ネクストステージの）計画の方法論が求められています。その一つのあり方として、地区スケールの小さなプロジェクトを出発点として、行政、民間事業者、市民、大学など多様な主体が連携しながら地域の課題解決・価値創造を図り、都市全体へ波及させていく取組みが各地で実践されつつあります。

新型コロナウイルス(COVID-19)の流行は、都市における人々の活動のあり方、また都市空間の密度のあり方について大きな変化のきっかけをもたらしています。「新たな日常」における都市のアクティビティ、空間デザインの形は模索が始まったばかりです。

本研究交流会では、「ポストコロナ」における変化を意識しつつ、地区スケールにおける創発的な空間利活用と公共空間の再整備、それをマネジメントする公民（産官学）連携の方策、また地区スケールの活動を都市全体の政策に位置付けていく新たな計画のあり方などについて、国内外における実践例と理論をもとに議論を行います。

プログラム

13:30	開会
13:35-14:20	基調講演 村山 顕人 氏 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授
14:20-14:30	休憩
14:30-14:55	話題提供① 西村 亮彦 氏 国士館大学理工学部講師
14:55-15:20	話題提供② 高松 誠治 氏 スペースシンタックス・ジャパン(株)代表取締役
15:20-15:45	話題提供③ 高野 雄太 氏 (一社)おやまちプロジェクト代表理事／尾山台商店街
15:45-15:55	休憩・舞台転換
15:55-16:15	話題提供④ 泉山 壘威 氏 日本大学理工学部建築学科助教
16:15-17:00	パネルディスカッション（基調講演者・話題提供者 4 名）
17:00	閉会

※ 開催日直前の新型コロナウイルス感染拡大状況、社会情勢によってはオンライン配信のみの開催とさせていただきます場合がございます。参加お申し込みにあたりましては、ご希望の参加方法を明記いただくとともに、以上についてご理解、ご承知いただけますと幸いです。